

ロータリー財団委員会 野口昇兵委員長

ロータリー財団委員会の役割は、補助金プロジェクトへの参加と寄付を通じて 財団を支援する計画を立案し、実施することです。

1. 年次寄付一人当たり… 150ドル以上。
2. ポリオ・プラス一人当たり… 30ドル以上。
3. ローターアクトクラブクラブ当たり… 100ドル以上。
4. ロータークラブ及びローターアクトクラブに補助金を活用した奉仕活動を行い、クラブの活性化と地域でのロータリークラブの存在感を高めて頂く。
5. 財団委員会はクラブで決定した事業を尊重し、全力でサポートする。

米山奨学事業委員会 野口昇兵委員長

米山奨学事業は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学し、ロータリークラブ・ロータリアンとの交流を通じて奉仕の精神に触れ、自らの精神を磨いて、人生観・職業観を高め、日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となるために以下事項の達成を目標とする。

1. 学業：学問に対する研究の目的・目標を明確にし、研鑽を重ねてその成果を上げる。
2. 異文化理解：異なる言語・文化・習慣などを理解する。
3. コミュニケーション能力：人間関係における円滑なコミュニケーションを築き、自己の確率と共に他者を受け入れる柔軟な姿勢をもつ。

SAA 森川義基SAA

会長方針である「縁」を大事にしながら、会員の絆をより深め、新しい「縁」も広げて、ロータリーライフを楽しむ事ができる例会にする。

一年間
どうぞよろしくお願い
いたします。



2025-26年度 地区諮問委員
ロータリー財団補助金監査委員



2025-26年度 地区RYLA委員



2025-26年度 地区青少年交換委員



東京板橋RC 会長田中様 幹事阪口様

公共イメージ向上委員会：委員長 山本会員、副委員長 高木会員、委員 長尾会員、里見会員、加古会員



東京池袋豊島東ロータリークラブ

第 2 回例会

2025/7/10

Weekly Report



会長：榊原一久 幹事：佐藤美枝子 RI会長：フランチェスコ・アレツツォ 第2580地区ガバナー：中川雅雄

四字熟語でロータリー**一期一会**

(いちごいちえ)

茶道で茶会に臨む際には、その機会是一生に一度の出会いであると心得て、客人をおもてなしするということです。ロータリーの例会は、その日だけの例会であり、再現することはできません。一生に一度の例会だと思い、その時間を大切にしましょう。
(小泉博明)

本日の例会

7月10日(木)12:30~13:30

卓話：「人生100年時代」

元気に過ごすためにできる事」

卓話者：堀内敏行様

紹介者：佐藤美枝子会員

次回の例会

7月17日(木)12:30~13:30

卓話：「空き家が新たなまちの見どころに」

卓話者：日神山晃一様

紹介者：稲川 一会員

7月3日 例会報告

司会 石川会員
開会点鐘 榊原会長
ロータリーソング
ソングリーダー 山本会員

会員総数 30名
出席規定適用者数 24名
本日の出席者総数 23名
〃 免除者出席数 5名
本日の出席率 79.31%

ビジター

田中 伯己様

坂口 悦雄様

東京板橋RC会長

東京板橋RC幹事

会長報告

- 1 地区より地区委員へ委嘱状
前川昭一会員
・地区諮問委員
鈴木孝雄会員
・地区諮問、ロータリー財団補助金監査委員
小泉博明会員
・地区RYLA委員
加古博昭会員
・地区青少年交換委員
- 2 バギオ基金より第133回感謝状
(6月 10万円寄付)
- 3 地区より ガバナー月信7月号送付

幹事報告

- 1 国際ロータリー為替レートの発表(2025年7月) 1.00ドル当たり 145円



7月お誕生日
石塚丈晴会員・加古博昭会員・吉田武輝会員

7月

受付：浅原英明会員・鈴木孝雄会員・山本伸也会員

司会：石川宜司会員 ニコニコ：加古博昭会員

写真：高木義男会員 ソングリーダー山本伸也会員





皆出席 28年 長尾益男会員



皆出席 1年 横山晴夫会員

第1回理事会報告

日時 2025年7月3日(木)11時～12時
議題

報告事項

- ① 榊原会長あいさつ
- ② 高木直前幹事より2024－2025年度6月会計報告
- ③ 石塚会長エレクトより青少年交換留学生 棚川恵温君のベルギー出発の詳細(出発日時、航空会社、航空便名、出発空港ターミナル等)を7月10日の例会出席時に発表しますと報告。

審議事項

- ① 会長代行順位についてパスト会長就任年度直近順位順とする。
- ② 廣内会員の名誉会員就任可(1年)とする。
渡邊名誉会員の名誉会員継続可(1年)とする。
- ③ 2024－2025年度決算について76万円の赤字を承認し、会計監査を受けることとする。赤字補填策について例会時に審議する。
2025～2026年度の赤字補填策として、会費のアップ(2万円)を例会にて提案し、山本会員から3万円アップの提案あり賛成多数により承認。(出席者22名、賛成者15名)
2024～2025年の赤字については、会員増強に期待する事とニコニコからの補助を検討する(8月理事会持ち越し議案)
- ④ 佐藤久雄会員職業分類について会員選考・職業分類委員会にて審議し、理事会に報告するものとする。

ニコニコ

- 佐藤(美)会員 本年度幹事をつとめます。よろしくお願い申し上げます。
- 鈴木会員 榊原会長年度がはじまりました。ガンバレの気持ちでニコニコします。
- 小林会員 佐藤会長、高木幹事他役員の方、1年間本当にお疲れ様でした。会員の皆様親睦の活動へのご協力有難うございました。
- 長尾会員 入会以来28年でした。とりあえず30年皆出席を目指します。
- 小泉会員 柳壇にのりました。
- 加古会員 リハビリで 杖を忘れて 帰宅する誕生祝いありがとうございます。榊原会長、佐藤幹事の門出を祝して！

本日の合計額：31,000円

今年度ニコニコ累計額：31,000円

第1回例会報告

会長から、例会の冒頭に会費値上げの要望がありました。会員3名の退会、事務局家賃の値上げが主な原因です。

会員からは、会費3万円アップの新たな提案があり幹部としては驚きとうれしさの瞬間でした。

会長方針 クラブを知る会員を知る、そして有益な卓話を開催して会員増強を図る。

幹事方針 会長の方針をささえ、楽しいロータリーライフをつくる。

そして会員増強につなげる。

他、クラブ奉仕の石塚会員・職業奉仕の横山会員・社会奉仕の里見会員・国際奉仕の鈴木会員・青少年奉仕の高木会員とそれぞれ年度方針を発表し時間道理にフォーラムは終了しました。

本日は内容の濃い理事会と例会でした。



榊原一久会長

わがクラブに入会した理由は皆それぞれ異なると思いますが、同じロータリークラブに入ったのも何かの「縁」。この貴重な「縁」を大事にしながら、会員の絆をより深め、新しい「縁」も広げて、ロータリーライフを楽しもう。

佐藤美枝子幹事

会長方針の縁を大切にを、目標にかかげてクラブの顔また縁の下の力持ちとしてクラブを盛り立てて行きたいと思います。

クラブ奉仕委員会 石塚丈晴委員長

榊原会長テーマ「ロータリーライフを通して共通体験を積み重ねよう！」を実現すべく、五大奉仕を中心とする各委員会と連携して、クラブ活動を実践してまいります。

職業奉仕委員会 横山晴夫委員長

会員各位の職業を明確に示し、その職業知識、活力、信用等を有益に活用する。結果、自社のみならず他社の利益に、更に消費者や関係各位にも利益が行き渡るようにする。これぞ真に三方良し！ロータリーは哲学ではなく実学を学ぶ場であるべし。

社会奉仕委員会 里見雅行委員長

榊原会長方針の「充実した卓話を通じるなどして、地域や社会の理解を深めて、連携を深め、地域や社会への奉仕活動につなげる」を、社会奉仕活動として実践する。

国際奉仕委員会 鈴木孝雄委員長

ロータリアンが国際間の理解と親善と平和を推進する為に次の分野で、その実現を目指す。

1. 国際レベルの教育支援および文化的交換活動
青少年交換・ロータリー財団・米山記念奨学委員会活動への支援をする。
2. 国際会議への参加
今年度の台湾台北国際大会への参加を積極的に勧める。
3. 姉妹RC・友好クラブとの交流及び共同しての国際的社会奉仕事業を模索する。
EppingRC・那覇RC・宜野湾RC・台北東海RCとの交流を基礎にして国際間での社会奉仕事業を考えてみたい。

青少年奉仕委員会 高木義男委員長

1. 東京池袋豊島東ローターアクトクラブの支援・指導、東京池袋豊島東NEXTロータリー衛生クラブの支援・監督を通して絆を深める。
2. 交換学生支援、RYLA協力、その他活動を通して縁を広げる。

親睦委員会 山本伸也委員長

親睦を通じて、共通体験を増やしたい。

公共イメージ公共委員会 山本伸也委員長

ロータリーの友、週報の精読を周知し、共通体験を増やしたい。